

## 1. はじめに

留学生活もついに残り一ヶ月を切ってしまいました。12月に引き続き1月も寒い日は続きました。日本では大雪の年となっているようですが、こちらはほとんど降雪がありません。雪で支障がでないのが、日常生活は過ごしやすいです。しかし、その分空気がすごく乾燥しているので、肌が乾燥して大変です。今月は冬休みも終わってしまい、授業も忙しくなってきたので特に大きなイベントはありませんでした。しかし、仲の良い友達と話したり、週末に家に遊びに行ったり楽しく過ごしています。



図 1 氷池でスケートをする学生たち

## 2. 授業

授業開始から2ヶ月が過ぎて残り授業数は3週間となりました。初めは何を言っているのか全く分からなかった講義も、じっくり聞くと説明の内容が頭の中に入ってくるようになりました。しかし、実際はノートを取りながら、先生の話している内容を聞き、それを理解しなくてはなりません。現状では授業中にノートを取って、授業後に講義の内容を確認するので精一杯です。

最近、週に1度ある実験の時間がとても有意義であると感じています。3限という限られた時間で実験を終わらせなくてはならないので、前日に予習をして計算で実験の結果を求めたり、実験の仕方を確認したり、面倒の多い時間です。しかし、授業や宿題で理解したつもりになっていて、いざ実験をしてみると意外と理解していないことが多く新しく学ぶことが多いです。また、実験中に疑問に思ったことを授業中に理解できる場合もあるので、授業と実験がうまく支えあっていると思います。

## 3. Rose-Hulman Efficiency Vehicle (RHEV)

活動日数も残り1ヶ月と限られて来ましたが、まだミーティングでは何を話しているのか理解するのも大変で、未だにミーティング中はただ聞いているだけのことが多いです。しかし、話を聞いておかないとその週の活動で何をするのかわからなくなってしまうので必死で聞いています。

12月から行っていた配線の直し作業はようやく一通りが終わりました。冬休みなどを挟んだので作業は思ったよりも時間がかかってしまいました。完成したときに、前よりもずっと綺麗になったと言ってもらえた時はやってよかったと思うことができました。残り一ヶ月しか作業できる時間がないのでどこまでできるかわかりませんが、次はもう一台ある車体の電装の作業をおこなっていく予定です。



図 2 完成した電装系

## 4. Career Fair

1月23日に Career Fair と呼ばれる日本でいう就職説明会がありました。Career Fair では全国から様々な業種の会社が RHIT に集まります。今回は全部で119の会社が集まりました。3年生、4年生だけでなく、1年生もたくさん参加しており就職に対する意識の高さを感じました。学生達は興味のある会社を見つけて、履歴書を渡し、会社側と話ながら自分を会社にアピールします。

アメリカの履歴書には形式がありません。もちろん履歴書の書き方はありますが、日本のように決まった用紙に書くものではありません。私は何人かの履歴書を見せてもらいましたが、人によってアピールの仕方が違い、特徴が出ていて面白いと思いました。

履歴書を作る時間はなかったので話だけでもと思い、私も Career Fair に参加しました。しかし、会話が全く弾まずほとんど話をすることができませんでした。自分をアピールするためにはまだまだ英語力が足りないと感じました。



図 3 Career Fair の様子

## 5. おわりに

2 月は留学生活も 1 ヶ月を切り、最後の締め月です。やり残すことが無いよう残りの生活を大切に、そして楽しく過ごせたらと思います。帰国前には期末試験があるので今選択している授業の単位が取れるよう努力したいです。また、並行して帰国報告会に向けて準備を進めていこうと思います。

以上で 1 月分の報告を終わります。